

子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について(第14次報告)

社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会【平成30年8月】

子ども虐待による死亡事例67例・77人 -平成 28年4月1日から平成29年3月31日-

心中以外の虐待死49例・49人 (vs. 心中 18例・28人)

- 子供の年齢 **0歳 65.3 %、その内 0か月 50.0 %**
- 身体的虐待55.1 %、ネグレクト38.8 %、
- 直接の死因: 頭部外傷22.2 %、頸部絞扼による窒息13.9 %
- 主たる加害者: 実母のみ61.2 %、実母+実父16.3 %、実父8.2 %
- 実母の抱える問題 (複数回答):

◆ 予期しない妊娠 49.0 %、未受診 46.9 %、

◆ 10代妊娠の分析: 第3-14次報告で17 % (10代分娩は全分娩の1.3 %)

5-14次報告分析: 0歳児死亡の50 %、0日死亡の25 %を占める.

子供死亡時の母の年齢: 20-24歳 48.2 %、19歳以下 40.9 %

実父の年齢: 20-24歳27.4 %、19歳以下17.7 %、**実父なし/不明 34.2 %**

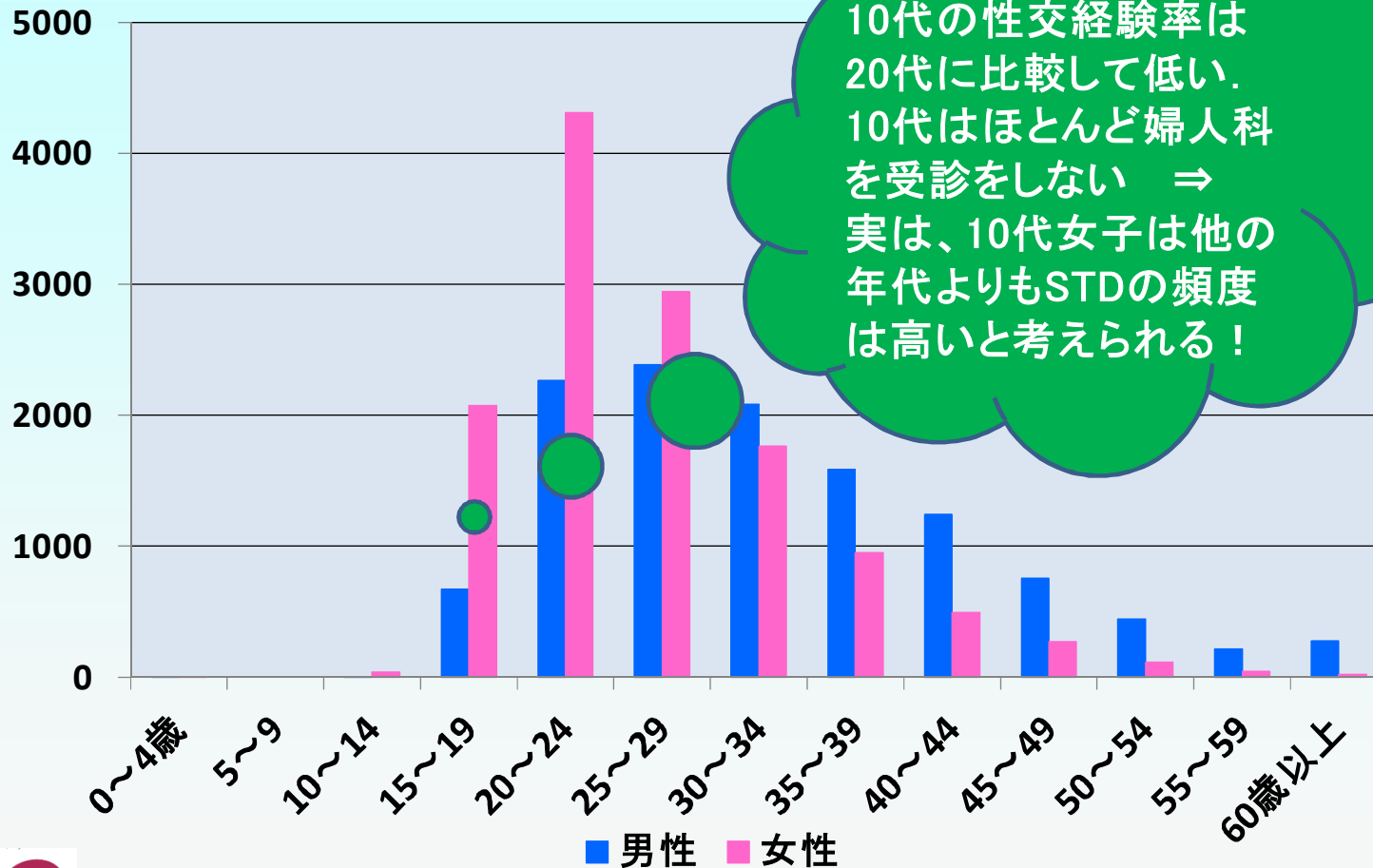


性感染症：STD

- STDは10代に多い.
- 性感染症は感染した女性の健康障害を起こす.
- 流早産や切迫流早産のリスクがある.
- 垂直感染で胎児や新生児に感染症し、次世代の子供たちに種々の健康障害を引き起こす.

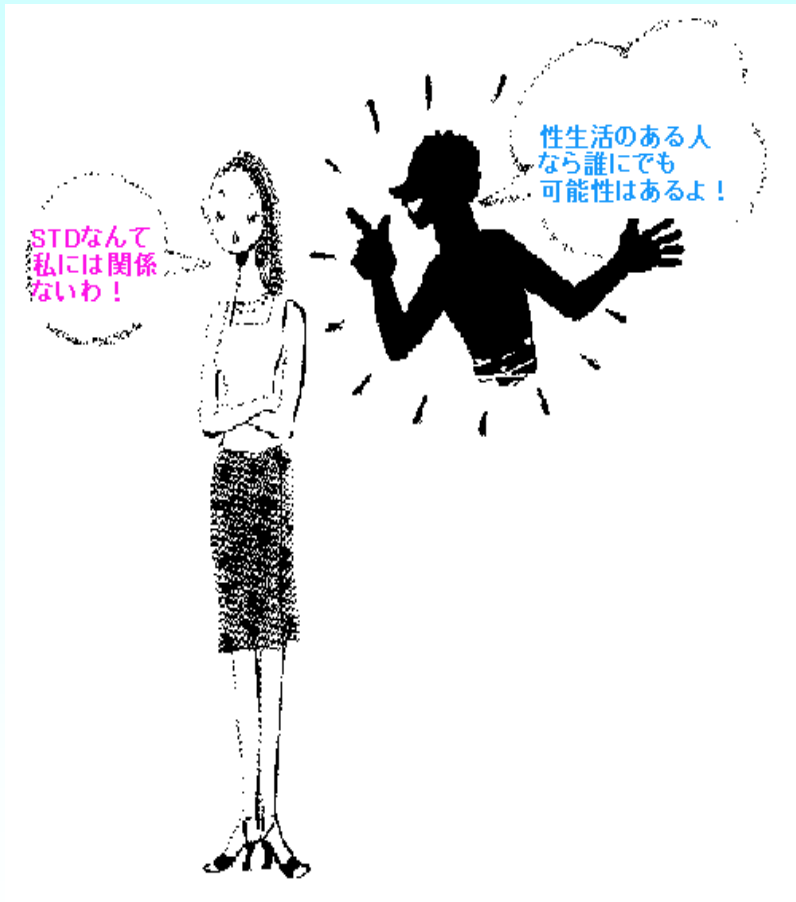


年齢別 性器クラミジア感染症の患者数



出典:厚生労働省 感染症発生動向調査 (平成26年定点モニター報告)

性感染症(STD)って知っている？ 自分は大丈夫だって思っていない？



- ・ たった1回の性交でも、たった1人しか性交がなくてもSTDは起こりうるというメッセージが必要
- ・ STDを予防するには、性的接触を持たないという選択、もしくは、それができないのならば、確実なコンドームの使用が必要

性の健康医学財団ホームページより